

香川大学は、社会が求める人材を育成しています。

日頃より、本学学生の採用及び教育・研究につきましてご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

本学では、平成18年4月にキャリア支援センターを設置し、学生が在学期間を通じて生き方・進路・職業選択を考え、人生の目標を持って学生生活を送ることができるよう、また、志望する進路が実現できるよう、正課及び正課外活動を通じて教職員一丸となって取り組んでいます。

来年も多くの学生を送り出しますが、本学学生は必ずや社会において、そしてそれぞれの職場において活躍できるものと確信しております。

香川大学は、主体的に行動できる学生を育てています。

本学では、学生の主体性を育成することに力を入れ、以下のような取組を行っています。

- キャリア・デザイン関係授業科目を必修化
- 鍛えあげインターンシップ
- 産学官連携PBL (Project Based Learning)
- 課題研究

— 学部 —

- 教育学部 学校教育教員養成課程
- 法学部 法学科
- 経済学部 経済学科
- 医学部 医学科
看護学科
臨床心理学科
- 創造工学部 創造工学科
- 農学部 応用生物科学科

— 大学院 —

- 教育学研究科 高度教職実践専攻(教職大学院)
- 法学研究科 法律学専攻
- 経済学研究科 経済学専攻
- 医学系研究科 修士課程看護学専攻
修士課程臨床心理学専攻
博士課程医学専攻
- 工学研究科 安全システム建設工学専攻
信頼性情報システム工学専攻
知能機械システム工学専攻
材料創造工学専攻
- 農学研究科 応用生物・希少糖科学専攻
- 地域マネジメント研究科

令和2年度 卒業生就職状況等

(令和3年 5月1日現在)

区分	学部								大学院										
	教育学部	法学部	経済学部	医学部		工学部	農学部	合計	修士課程						専門職学位課程		博士課程		合計
				医学科	看護学科				教育学研究科	法学研究科	経済学研究科	医学系研究科	工学研究科	農学研究科	地域マネジメント研究科	医学系研究科	工学研究科		
卒業生数	計	203	160	287	101	69	276	157	1,253	36	4	6	13	95	64	26	31	15	290
	男	79	84	142	64	3	224	78	674	19	2	3	1	83	34	17	22	12	193
	女	124	76	145	37	66	52	79	579	17	2	3	12	12	30	9	9	3	97
進学者数	計	17	11	3	0	9	100	63	203	0	0	0	0	3	2	0	0	0	5
	男	7	6	1	0	1	87	37	139	0	0	0	0	2	2	0	0	0	4
	女	10	5	2	0	8	13	26	64	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
就職希望者数	計	180	134	270	100	60	169	92	1,005	35	4	1	13	90	61	26	31	13	274
	男	69	68	133	63	2	133	41	509	19	2	1	1	79	31	17	22	10	182
	女	111	66	137	37	58	36	51	496	16	2	0	12	11	30	9	9	3	92
就職者数	計	178	128	264	95	59	162	83	969	32	4	0	10	90	59	25	31	13	264
	男	69	64	130	61	2	127	34	487	17	2	0	1	79	29	16	22	10	176
	女	109	64	134	34	57	35	49	482	15	2	0	9	11	30	9	9	3	88
就職率	計	98.9%	95.5%	97.8%	95.0%	98.3%	95.9%	90.2%	96.4%	91.4%	100%	0.0%	76.9%	100%	96.7%	96.2%	100%	100%	96.4%
	男	100%	94.1%	97.7%	96.8%	100%	95.5%	82.9%	95.7%	89.5%	100%	0.0%	100%	100%	93.5%	94.1%	100%	100%	96.7%
	女	98.2%	97.0%	97.8%	91.9%	98.3%	97.2%	96.1%	97.2%	93.8%	100%	75.0%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	95.7%
進学・就職率	96.1%	86.9%	93.0%	94.1%	98.6%	94.9%	93.0%	93.5%	88.9%	100%	0.0%	76.9%	97.9%	95.3%	96.2%	100%	86.7%	92.8%	
求人件数	1,591	1,608	1,613	100	375	1,838	1,644												

同左

就職者及び就職率の定義は学校基本調査に準ずる。

就職率=就職者数÷就職希望者数

進学・就職率=(進学者数+就職者数)÷卒業生数

留学生、法学部夜間主コース及び経済学部夜間主コースを含む。

●求人票について

本学への求人票や企業説明会のご案内は、キャリア支援センターあてにお送りください。求人票の様式は、本学ホームページ(<https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/offer-contact/offer/>)からダウンロードできるほか、本センターまたは各学部の就職担当窓口にもご用意しています。また、同様の事項が記載されていれば、他の様式でも差し支えありません。

お送りいただいた求人票は、本学の学生が利用する「キャリア支援システム」に掲載し、学生が検索・閲覧できるようにするとともに、各学部の就職担当窓口へも送付し、学生への情報提供を行っています。

●インターンシップについて

インターンシップの実施についての情報もキャリア支援センターへお送りください。従来からのインターンシップ(体験型)のほか、「鍛えあげインターンシップ」及び企業の抱える諸問題・課題に対して、学生が教員の指導を受けながら企業と共に課題を解決する「実践型インターンシップ」も併せて実施しています。

●企業説明会等について

全学の学生対象の企業説明会

本学では、キャリア支援センターと香川大学生生活協同組合が協力し、個別企業説明会を開催しています。2023年(令和5年)3月卒業・修了予定者を対象とした個別企業説明会の開催を希望される場合は、本学ホームページ(<https://www.kagawa-u.ac.jp/career/pg270.html>)から申込要領、申込書をダウンロードし、香川大学生生活協同組合あてにお送りください。

創造工学部・工学部または農学部の学生対象の企業説明会

創造工学部・工学部または農学部の学生を対象とした説明会への参加を希望される場合は、この冊子の最後に記載しています創造工学部・工学部または農学部の就職担当へお問い合わせください。

教育学部

人間を深く理解し、
実践的指導力を持つ人材を育てます。

教育学部では、学校教員・教育者としての総合的な資質・能力及び教育実践力の育成をめざしています。

教育学部のカリキュラムの特徴は、実践的に学ぶことを重視していることです。学校教育教員養成課程においては、附属学校・園などでの教科や教科外活動の指導経験等、また、生涯学習現場での体験等を含んだ実践的科目が配置され、講義系科目と有機的に関連づけられています。

学校教育教員養成課程

■ 幼児教育コース ■ 小学校教育コース ■ 中学校教育コース

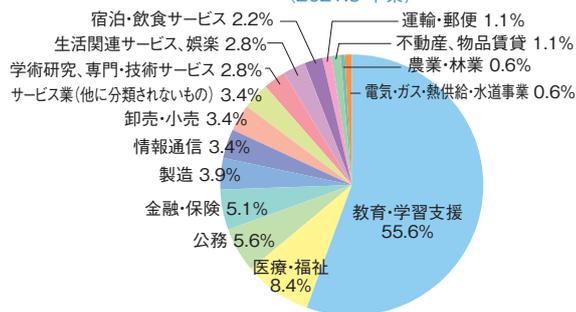
子どもの成長・発達過程を総合的にとらえ、彼らの「生きる力」を育成し、生き生きとした学校教育の実現のため、実践的な指導力を持つ教員を養成する課程です。わかる授業と楽しい学校生活づくりができる教員、いじめ、不登校等の諸問題にも対応しうる教員を養成しています。



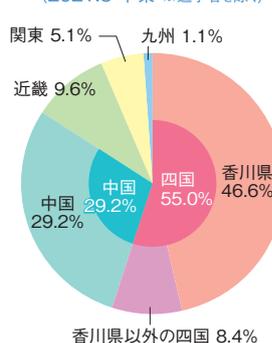
コース・カリキュラム

課程	コース	分野	領域
学校教育教員養成課程	幼児教育コース		
	小学校教育コース	教育課題探求分野	教育領域、心理領域、生活・総合領域
		特別支援教育分野	特別支援教育領域
		教科教育分野	国語領域、社会領域、数学領域、理科領域、音楽領域、美術領域、保健体育領域、技術領域、家庭領域、英語領域
中学校教育コース	国語領域、社会領域、数学領域、理科領域、音楽領域、美術領域、保健体育領域、技術領域、家庭領域、英語領域		

業種別就職状況 (2021.3 卒業)



地域別就職状況 (2021.3 卒業 ※進学者を除く)



出身都道府県別卒業見込人数 (2023.3)

香川	80
岡山	45
徳島	10
兵庫	8
島根	6
愛媛	6
広島	4
大阪	2
三重	2
大分	2
その他	9
計	174 (人)

主な就職先

香川県教員、岡山県教員、愛媛県教員、徳島県教員、広島県教員、島根県教員、高松市保育士、岡山市保育士、阿南市保育士、社会福祉法人瑞祥会、香川県庁、香川県警察行政事務、香川県学校事務、四国厚生支局、松山地方検察庁、四国電力(株)、(株)百十四銀行、(株)NTTドコモ、(株)天満屋、岡山交通(株)、(株)ベネッセインフォシエル、(株)両備システムズ、タカラスタンダード(株)、オタフソース(株)、(株)ダスキン、(株)ケイシン、(株)すまいる学習塾 など

大学院教育学研究科(専門職学位課程)

● 高度教職実践専攻(教職大学院)

学部における専門教育を基礎として、広い視野に立ち、教育並びに教科の基礎となる専門諸学芸に関する精深な専門的知識・技能を修得させ、さらに高度な研究能力及び教育実践力を育成することによって、教育の諸分野において教育研究の中核となる人材並びに地域文化の向上に寄与できる人材を養成しています。

※教育学部・大学院教育学研究科について、詳しくは <https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/> をご覧ください。

法学部

充実の少人数授業で
共に学び、深く知るジュリストに。

法学部は、四国地方で唯一の国立大学の法学部であり、高等裁判所、高等検察庁をはじめとする重要な官公庁や企業がすぐ近くに所在する立地上の特色を生かして、法律学と政策科学の教育研究の四国地方における中枢機能を果たし、全国的及び国際的にも高い評価を受ける教育研究を行うことを目指しています。



法学科

■法律職コース

法科大学院に進学して弁護士・検察官・裁判官などの法曹になろうとする人や、その他の法律分野の資格として、司法書士・社会保険労務士・土地家屋調査士・税理士などの資格取得を目指す人のためのコースです。高いレベルの法的専門知識・技術の確かな習得を目標としています。

■公共政策コース

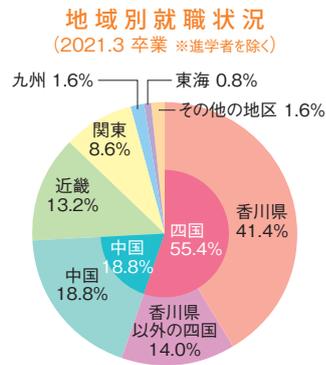
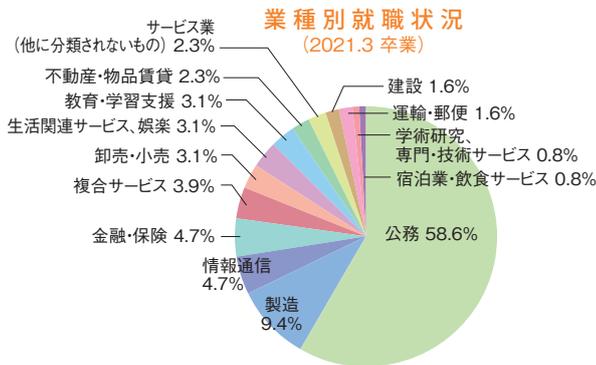
国や地方自治体などの公務員やNGO・NPOの職員など、広く公共的価値の実現を担おうとする人のためのコースです。多様で変化に富む複雑な現代社会において、新しく、多岐にわたる問題を発見し、適切な解決策を構想する実践的な能力を育成することを目標としています。

■企業法務コース

企業において中核的な役割を担うことを目指す人のためのコースです。情報化・国際化した現代社会において、企業活動に求められる専門的かつ実務的な法知識、自ら考えて問題を発見し解決能力を育成・向上させることを目標としています。

■総合法政コース(夜間主コース)

仕事をしながら法律知識や政策知識を身につけてキャリアアップを図りたい人や、仕事を引退した後で法律学・政治学を学びたい人のために開設されているコースです。社会人としての幅広い判断力や専門の実務能力である企画力、政策遂行能力を育成することを目指します。



出身都道府県別 卒業見込者数 (2023.3)

岡山	41
香川	38
兵庫	19
徳島	15
愛媛	12
広島	10
高知	6
大阪	5
鳥根	5
鳥取	3
東京	2
福岡	2
佐賀	2
宮崎	2
その他	14
計	176 (人)

主な就職先

香川県庁、高松市役所、香川県警、倉敷市役所、徳島県警、高松国税局、高松地方検察庁、愛媛県庁、岡山県庁、裁判所職員、香川大学、香川労働局、愛媛県警、岡山市役所、岡山労働局、高松法務局、高知県庁、徳島県庁、兵庫県警、三木町役場、高松地方裁判所、勇心酒造、ANA Cargo、百十四銀行、広島県庁 など

大学院法学研究科(修士課程)

●法律学専攻

法律学と政策科学のより高度な教育を行うことで、学部での専門教育を補完し、いっそう深化させ、また、法律専門職や公務員になる人材を養成することを主な目的としています。本研究科は、隣接法律職系列と行政法務系列の科目を提供しており、前者では、企業法務分野での専門職業人(税理士、司法書士、公認会計士など)に求められる高い学識・能力を修得させることを目標としています。後者では、公共分野における専門職業人(公務員など)として必要な政策能力や法務能力を養成することを目標としています。

※法学部・大学院法学研究科について、詳しくは https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_jl/ をご覧ください。

経済学部

中四国エリア屈指の伝統を誇る 経済学の教育研究拠点。

経済学部は、前身である官立高松高等商業学校の創立以来、実学を重んずる校風のもと、教養豊かな経済人を育成することを教育理念としてきました。21世紀を迎えた今日、情報伝達の高度化・迅速化は急速に進み、経済活動は今や世界的視野に立つことなしには成り立ち得ません。

このような経済社会に積極的に参画し、地域に根ざしながら世界と連携し共生する、進取の気象に富んだ経済人の育成をめざしています。グローバル化や地域創生のニーズに対応するため、平成30年度入学生より3学科制から1学科5コース制へ改組しています。



経済・政策分析コース

経済学の理論的・実証的手法を体系的に修得し、複雑な経済現象の本質を論理的思考に基づき理解する能力を養う教育研究を行っています。人々の幸福の達成に向けた提言を行うための課題探求・解決力、コミュニケーション力を身につけた人材を養成しています。

会計・ファイナンスコース

経済社会を理解するために金融、財政に関わる分野を学び、企業経営に不可欠な簿記会計の基礎的能力を身につける人材を養成するコースです。卒業生の進路としては、官公庁、地方自治体、企業、公益法人などが想定されています。

観光・地域振興コース

経済学・経営学をベースに、観光学概論やまちづくり論などにより地域振興・経済活性化に向けた観光資源などの活用方策を考える基礎的能力を身につけます。さらに、教室での学びと現場での実践を通じて、地域振興に必要な実践的能力を身につけます。

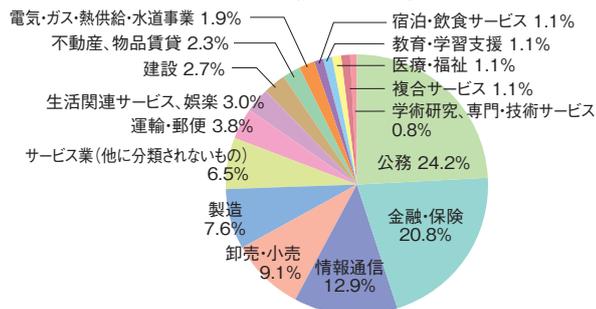
経営・イノベーションコース

戦略論、組織論、マーケティング論、イノベーション論、企業の社会的責任論など、経営学に関わる幅広い内容を学んでいます。現実の企業をめぐる諸課題に対応し、新たな価値を創造するために必要な知識やフレームワークを学ぶと同時に、論理的思考力やコミュニケーション能力を養うためのグループワークや討論などを行っています。

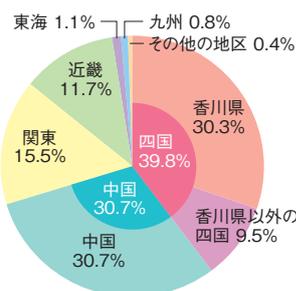
グローバル社会経済コース

経済活動の国際的展開と多様な社会現象に対応するため、経済学をベースに世界各地の経済や社会・文化を幅広く学びます。その上で、世界を舞台に活躍するために必要な問題解決能力とコミュニケーション能力を身につけます。進路としては、国内外の企業（国際部門）、公益法人（JICAなど）、NGO、新聞社などのマスメディアがあげられます。

業種別就職状況
(2021.3 卒業)



地域別就職状況
(2021.3 卒業 ※進学者を除く)



出身都道府県別
卒業見込者数(2023.3)

岡山	96
香川	71
愛媛	29
徳島	18
兵庫	18
広島	8
高知	5
京都	2
大阪	2
鳥根	2
福岡	2
長崎	2
その他	12
計	267(人)

主な就職先

香川県庁、岡山県庁、中国銀行、高松市役所、百十四銀行、香川銀行、四国旅客鉄道、四国財務局、倉敷市役所、徳島県庁、STNet、伊予銀行、岡山市役所、東京海上日動火災、日本生命保険、四国電力、NTTドコモ、富士通四国インフォテック、香川証券、香川労働局、広島国税局、愛媛県庁、日本政策金融公庫、穴吹興産、香川県警 など

大学院経済学研究科(修士課程)

●経済学専攻

幅広い分野をカバーする多彩な教員スタッフの下、既存の経済学の学問体系に経営学、人文科学等を有機的に組み入れることによって、社会経済システムを諸学融合的な視点から把握しうる高度な専門能力を持った人材を育成しています。具体的には、高度専門職業人として地方自治体や経済界で活躍したり、地域で活躍できる人間、博士課程に進学可能な研究能力を有する人間、及び生涯学習、リカレント教育に対応した幅広い知識を有する人間を育成しています。

※経済学部・大学院経済学研究科について、詳しくは <https://www.ec.kagawa-u.ac.jp/> をご覧ください。

医学部

医療・保健・福祉の向上発展を目指す。

香川大学医学部では地域医療に貢献できる医師・看護師および実践力のある心理援助者の育成と世界に通用する視野をもつ医療人・心理援助者・研究者の輩出を目指しています。

医学科

国際標準の医学教育プログラムを導入し、医師として必須となる医学知識と技術を修得するだけでなく、自ら課題を見つけその問題に対して最良の解答を追究することができる課題解決能力と、それらの知識・技術・能力を生涯に亘り発展・向上させていくための自己研鑽力を持った医療人となるよう能動的学修を推進しています。また、診療チームの一員としての高い倫理観、責任感と信頼される人間関係を構築できるコミュニケーション力を備えた人材を育成しています。

看護学科

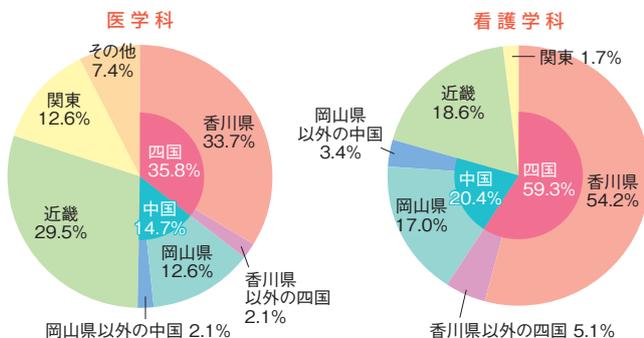
人間の尊厳を基盤とし、将来、社会の変化に創造的かつ革新的に対応できる看護専門職として自ら教養を深め、知識・技術を高め、それらを発揮することを通して、国内外で社会貢献の出来る人材の育成を目指しています。そのため、学生の学ぶ意欲を大切に、理論と実践を同時に身に付けることができるよう系統的・一貫教育を行っています。

臨床心理学科

日本では唯一の医学部の中に設置された臨床心理学の教育機関であり、心理学及び臨床心理学の体系的な知識、心理臨床における基礎的実践力とともに医学的素養を有し、援助的コミュニケーション能力を発揮して、医療・教育・福祉等の分野で多職種連携・協働ができる資質を持った心理援助者を育成します。



地域別就職状況
(2021.3 卒業 ※進学者を除く)



出身都道府県別
卒業見込者数 (2023.3)

出身都道府県	医学科	看護学科	臨床心理学科
茨城	1		
栃木	2	1	
埼玉	1		
東京	2	1	
神奈川	1		
新潟			1
福井			2
長野	2		1
岐阜			
静岡	1		
愛知	1	1	
京都	2		
大阪	5	1	
兵庫	13	6	3
奈良	4		
和歌山	1		
鳥取		2	
島根		2	1
岡山	24	17	
広島	10	1	2
山口		1	1
徳島	4	3	
香川	30	27	4
愛媛	5	8	3
高知		1	
福岡			1
大分		1	
宮崎		1	
鹿児島		1	1

計 206 (人)

大学院医学系研究科(修士課程)

●看護学専攻

看護学の領域において、生命と人間の尊重を基盤とし、保健医療、福祉及び社会の諸変化に柔軟に対応できる人材を育成することを目的としています。具体的には人々のQOL(Quality of Life)の向上を目指した科学的、実践的な課題解決ができる能力を有し、グローバルな視野で看護学の発展と人々の健康に寄与する研究を遂行できる人材を育成しています。また、高度助産実践能力と教育研究力を蓄えた助産師を育成するため、令和2年4月に助産学コースを開設しました。

●臨床心理学専攻

臨床心理学専攻(修士課程)は、①医学を融合させた、世界に通じる心理学・臨床心理学の教育研究を目指します。②心理援助者に必要な高度な知識と経験を有し、人間性の豊かな人材を育成します。③心理学及び臨床心理学の進歩に貢献すると共に、心理臨床の実践を通して、地域住民の福祉の充実発展に寄与します。

大学院医学系研究科(博士課程)

●医学専攻 ●機能構築医学専攻 ●分子情報制御医学専攻 ●社会環境病態医学専攻

医学・生命科学の領域において、研究者として自立し、独創的な研究活動を行うに必要な高度な研究能力とその基礎となる豊かな学識を備えるとともに、生命倫理に関し高い見識を有する研究者を育成し、もって医学の進歩と社会福祉の向上に寄与することを目的としています。

※医学部・大学院医学系研究科について、詳しくは <https://www.med.kagawa-u.ac.jp/> をご覧ください。

創造工学部

デザイン思考とリスクマネジメントで これからの工学を創造する

香川大学創造工学部は、工学部を基盤とし、2018(平成30)年4月に新設された新しい学部です。工学部で培われた経験や実績・ノウハウ等は創造工学部へと引き継がれ、社会や人々のニーズにフィットしたイノベーションを創出する人材、地域社会に貢献できる人材を育成します。創造工学部ではコース別に専門教育を行い、全学生が①数理的基礎力、②コミュニケーション能力・倫理観、③地域理解、④リスクマネジメント能力、⑤デザイン思考能力を育成できるように学び、高い専門性を持ちながら異分野と協働して課題を解決する能力、既成概念を超えてモノやコトを生み出す能力リスクを予見し、対応できる能力を育成します。さらに産学連携研究や国内・国際インターンシップも教育プログラムに含まれており、幅広い教養と経験を身に付けた学生を輩出しています。



造形・メディアデザインコース

エンジニアリングに必要な論理性と、デザインやアートに必要な感性の両輪を追求する授業構成で高い創造性を育み、次世代型の工学系人材を育成します。

建築・都市環境コース

建築、建設、環境を基礎とした教育を提供し、新たな都市環境の創出に寄与できる発想力・企画力を有する人材を育成します。

防災・危機管理コース

ハードウェア、ソフトウェアとヒューマンウェアを組み合わせた、危機の未然防止、災害の被害拡大防止等、災害にしなやかに対処できる人材を育成します。

先端マテリアル科学コース

「環境材料化学」・「機械材料科学」・「光・電子材料科学」の三分野にわたる多面的教育により、地域や社会のニーズに応える新素材・新物質を研究・開発できる人材を育成します。

情報システム・セキュリティコース

「情報システム技術」「セキュリティ技術」「ヒューマンインタフェース技術」を身につけ、ニーズに対応した情報システム設計ができる人材を育成します。

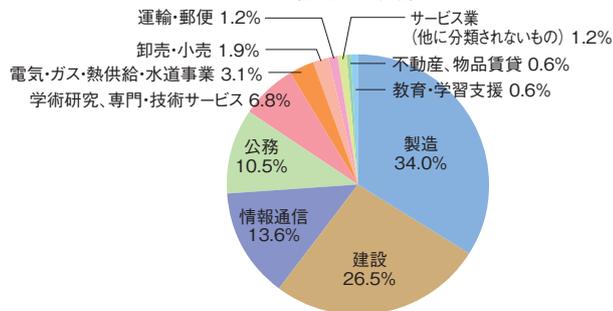
情報通信コース

「モノのインターネット」を実現するために、人工知能、通信、センシング技術を学び、これを様々な産業で活用できる人材を育成します。

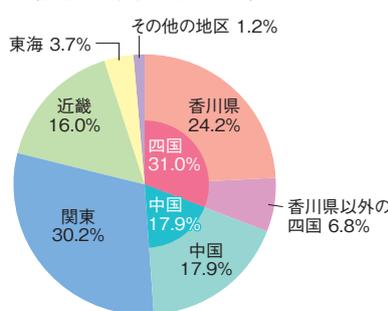
機械システムコース

機能美を備えた機械システムを創造できる能力を養うと共に、人間と共生する高度な機械システムを構想・開発できる人材を育成します。

業種別就職状況
(2021.3 卒業)



地域別就職状況
(2021.3 卒業 ※進学者を除く)



出身都道府県別
卒業見込者数 (2023.3)

岡山	87
香川	81
愛媛	34
兵庫	32
広島	22
徳島	16
京都	8
大阪	8
愛知	6
奈良	5
千葉	4
鳥取	4
島根	4
その他	43
計	354 (人)

主な就職先

アオイ電子、STNet、大倉工業、奥村組、鹿島建設、コアテック、鴻池組、山陽特殊製鋼、JR西日本、JFEプラントエンジニアリング、ショーボンド建設、大成建設、竹中工務店、タダノ、ダイハツ工業、中国電力ネットワーク、富士通、マツダ、三浦工業、三井住友建設、三菱電機エンジニアリング、四電工、岡山市役所、香川県庁、倉敷市役所、四国地方整備局、島根県庁、高松市役所、中国地方整備局、徳島県庁 など

大学院 《●博士前期課程 ●博士後期課程》

工学研究科

大学院工学研究科(博士前期課程(修士課程))は、工学部1期生の卒業に合わせて2002年4月1日に設置され、続けて2004年4月1日には博士後期課程(博士課程)が設置されました。本研究科の創設により、地域社会に学部と研究科から多くの人材を多層的に輩出することができ、これまで国立大学工学系の学部・研究科がなかった香川県の地場産業振興に大きなインパクトを与えることができるようになりました。

学生は、専門分野の最先端の講義に加え、継続的な英語学習、海外の協定校との国際インターンシップ、地元企業と連携したチームによる課題解決型のインターンシップ、修士論文研究、学会等での精力的な発表などにより課題発見・解決力、設計力、コミュニケーション力を備えた人材として育てています。

安全システム建設工学専攻

建築・土木分野に関する、より高度な専門知識と判断能力を有する人材を育成するため、「環境」・「安全」・「性能」を中心に据えた教育研究を実施しています。

また、技術士補や土木学会認定技術者などの資格を取得するように学生を指導し、建築・土木分野の専門技術者として活躍できる人材を養成しています。さらに、指定科目を履修し修了すれば、建築実務経験年数0年で1級建築士を受験できます。

信頼性情報システム工学専攻

学部教育を発展させ、より専門性の高い情報技術者、電子通信技術者を育成しています。講義科目を通じて関連業界の業務に役立つ知識を修得し、学部教育だけでは不足する現在の最先端の技術について学びます。また、研究活動を通じてコミュニケーション能力、調査能力、設計能力、プレゼンテーション能力等を鍛錬し、情報通信分野における工学的問題解決能力を総合的に養っています。

知能機械システム工学専攻

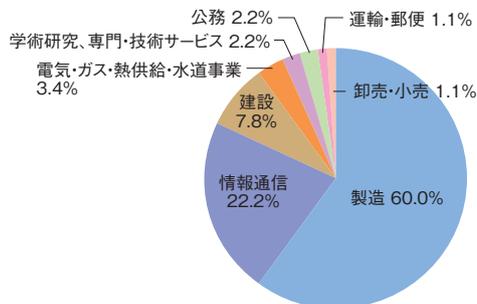
人と人工物が共生する新しい知能機械システムの構築を目指して、人間活動を支援するロボット工学やコンピュータ応用技術を追求し、人の活躍する空間を広げ、より豊かにする高度なメカトロニクスを中心とした研究を行っています。機械・電子・制御技術全般にわたる総合的な知識・技術を持ち、知能機械工学の分野の研究開発を主体的に行える人材を養成しています。

材料創造工学専攻

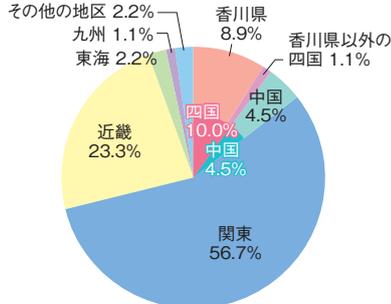
光・電子材料科学、機械材料科学、環境材料化学の三分野に関連する開発研究を推進できる専門性の高い科学技術者を育成します。省エネルギー、循環型、環境対応などを大目標として、金属系、セラミックス系、高分子系などの新素材の開発や、ナノテクノロジー、生体材料など、広い分野に役立つ新機能に関する教育研究を行っています。



業種別就職状況
(2021.3 修了、博士前期)



地域別就職状況
(2021.3 修了、博士前期 ※進学者を除く)



出身都道府県別
修了見込者数 (2023.3 博士前期)

香川	35
岡山	31
兵庫	6
愛媛	5
京都	3
島根	3
広島	3
その他	8
計	94 (人)

主な就職先 (博士前期課程)

STNet、NTTドコモ、NTT西日本、大倉工業、キヤノン、共英製鋼、京セラ、黒崎播磨、五洋建設、JFEスチール、四国電力、シャープ、スバル、住友電装、タダノ、東京エレクトロン、東京精密、日立金属、マツダ、三菱マテリアル、三菱電機、村田製作所、ヤマハ発動機、楽天、気象庁、丸亀市役所 など

※工学部・大学院工学研究科について、詳しくはhttps://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_eng/をご覧ください。
また、創造工学部については、https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_ead/をご覧ください。

農学部

115年の伝統を踏まえ、食と生命の未来を拓く。

農学部では、生物資源の生産と活用に関する幅広い知識と技能を身につけ、科学的な思考に基づく課題設定力、国際感覚を備えた判断力とコミュニケーション力を備え、多様で広範な社会の課題解決に向けて、柔軟な思考力を持って自覚的に行動できる人材を育成しています。

学生は、英語による情報の収集力とコミュニケーション力(科学英語、実用英語、専門英語)、地域産業の理解(オリーブ学、希少糖学、うどん学)など幅広い教養を身につけるとともに、生物資源の生産と利用に関する基礎知識と技能を基盤として、2年生後期から下記の5コースに所属して各専門分野を体系的に学び、3年生後期から少人数教育による課題研究(卒業論文)に取り組んでいます。



応用生物科学科

■ 応用生命科学コース

近年の生命科学やバイオテクノロジーのめざましい発展により、生命現象や生物が作る物質の特性や機能を分子レベルで解明して利用することが可能になってきました。本コースでは微生物から高等動物までの様々な生命活動を分子(遺伝子・タンパク質)レベルで明らかにする生命科学の基礎から、その成果を有用生物の開発や生物資源の有効利用へと役立てる応用技術まで幅広く学んでいます。

■ 生物生産科学コース

21世紀の豊かな社会の発展に求められる安全で安定的な食料供給と生活に潤いをもたらす園芸資源の生産開発をめざして、遺伝子資源の評価と品質改良、生産技術や生産物の流通システムなどを、フィールドからバイオまで体系的かつ実践的に学んでいます。

■ 環境科学コース

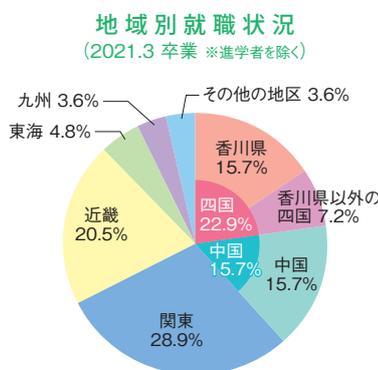
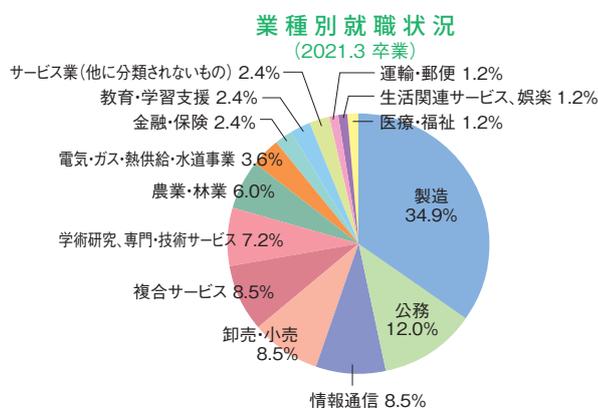
生物と環境の相互利用や環境中の物質循環について、生態系を構成する生物の特性に基づいて学んでいます。特に、香川県を含む瀬戸内圏に特徴的な里海と里山を主な対象として、フィールドおよび実験室・実験圃場で調査解析に取り組んでいます。また、化学的・生物学的手法をはじめとする様々な分野の手法と理論を活用し、ミクロからマクロなスケールにおける現象を時間的・空間的に関連づけて理解します。そして、環境や生物の利用・管理および保全に実践的に取り組む力を身につけます。

■ 生物資源環境化学コース

生物の機能を分子レベルで理解し、多様な生物資源の効率的な利用法の開発に必要なとされる基盤的知識の習得を目標としています。特に、有用な機能を持つ生物由来の化学物質の探索法、それらの物質の分子構造や生合成・作用機構の解析法、さらに再生可能バイオマスの高度利用法について重点的に学んでいます。

■ 食品科学コース

食品の持つ人間に対する種々の生体調節機能を化学的側面から理解し、高い嗜好性や機能性を維持した様々な食品の技術開発などを習得し、食品機能、安全性、嗜好性について体系的に、実践的に学んでいます。



出身都道府県別卒業見込者数 (2023.3)

香川	37
岡山	34
兵庫	20
大阪	14
広島	6
岐阜	5
静岡	5
徳島	5
愛媛	5
愛知	4
三重	3
その他	21
計	159 (人)

主な就職先

アース環境サービス、イカリ消毒、井上誠耕園、いなば食品、大倉工業、オアシス、コシイプレザービング、三立製菓、中央コンピューター、農事組合法人香花園、ハヤシ、フィード・ワン、伏見製菓所、フソウ、ホワイトフーズ、三木特種製紙、ヤマキ、山崎製パン、UCC上島珈琲、高松琴平電気鉄道、香川県信用農業協同組合連合会、百十四銀行、JA香川県、全国農業協同組合連合会、中国四国農政局、農林水産消費安全技術センター、岡山県庁、徳島県庁、高知県庁、九亀市役所 など

大学院 《●修士課程》

農学研究科

農学研究科では、応用生物科学における高度な専門的知識と研究開発能力、そして本学の特徴である希少糖に関する高度な専門知識と技能を備え、自然環境と調和した持続可能な社会の実現をめざす高い技術力と倫理性を備える人材を育成します。そのため、食料、生命、環境、及び希少糖に関する高度で幅広い学術分野の専門知識、自ら課題を見出し、解決に向け取り組むことのできる実践力、企業・国際・地域社会において求められる情報伝達能力と協調性を修得させます。そして、その社会的責任を自覚して国内外の広範な生物産業関連分野で活躍できる高度専門職業人を輩出します。また、本研究科にはアジア諸国を中心に20か国以上から多くの留学生を受け入れており、教育・研究等を通じて日本企業とも活発に交流しています。



応用生物・希少糖科学専攻

■希少糖先端科学コース

希少糖研究の歴史的な経緯を踏まえつつ、最新の動向を把握し、希少糖に係る基礎及び応用開発に関する高度な専門知識と技能を身に付け、これらを研究開発や産業応用の場において活用できる人材を養成しています。

■環境生物科学コース

里山、陸水、里海など生活・生産圏の生態系の構造と機能を理解してその保存・修復を図ることができる、あるいは、それらの環境下での生物資源生産システムを最適化して、安定的かつ持続的な生物資源の供給に寄与できる人材を養成しています。

■生物化学・食品科学コース

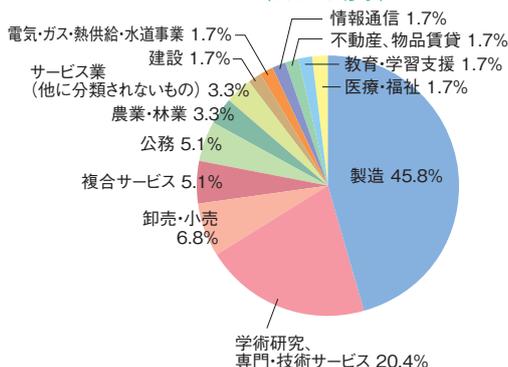
化学(分析化学・物理化学・有機化学・高分子化学)及び生化学、あるいは食品科学に関する知識と手法を身に付け、健康長寿社会に貢献し、環境に配慮したグリーン社会の構築を担うことのできる人材を養成しています。

■応用生命科学コース

生命現象や様々な生物が作る物質の特性及び機能を、分子(遺伝子・タンパク質)レベルで解明し、利用・開発に関する知識・技術を身に付け、微生物、動物、植物の機能の高度な活用を担う人材を養成しています。

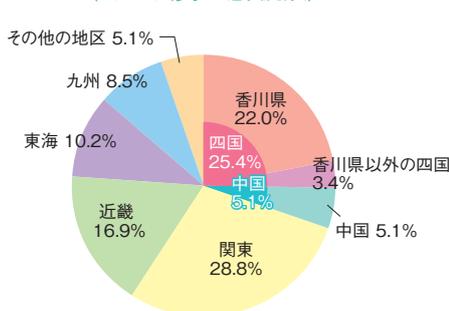
業種別就職状況

(2021.3 修了)



地域別就職状況

(2021.3 修了 ※進学者を除く)



出身都道府県別

修了見込者数(2023.3)

香川	17
大阪	7
岡山	7
京都	5
兵庫	5
広島	3
徳島	3
愛媛	3
その他	17

計 67 (人)

主な就職先

アズワン、アラハタ、井村屋グループ、エースコック、大倉工業、カネコ種苗、鎌田醤油、KMバイオロジクス、神戸天然物化学、コスモス薬品、敷島製パン、WDBエウレカ社、帝國製薬、テーブルマーク、堂本食品、播州調味料、阪大微生物病研究会、富士クリーン、勇心酒造、ワールドインテック、JA香川県、日本貿易振興機構、香川県庁 など

愛媛大学大学院連合農学研究科(博士課程)

■生物資源生産学専攻 ■生物資源利用学専攻 ■生物環境保全学専攻

香川大学、愛媛大学、高知大学の農学研究科等が連携協力して、相互に補いつつ、幅広い分野にわたって国際水準の教育研究を行い、広く社会への貢献をめざしています。大学院生の半数は海外からの留学生であり、国際交流も盛んです。既存の学問の枠組みにとらわれない、幅広い知識と柔軟な発想力をそなえた、これからの社会をリードする農学研究者を養成しています。

※農学部・大学院農学研究科および愛媛大学大学院連合農学研究科について、詳しくは <https://www.ag.kagawa-u.ac.jp/> をご覧ください。

キャリア支援センター、各学部の所在地（就職担当の電話番号）

キャリア支援センター	〒760-8521 香川県高松市幸町1-1	（共創人材養成グループ）	TEL 087-832-1157
教育学部	〒760-8523 香川県高松市幸町2-1	学務係	TEL 087-832-1402
法学部	〒760-8523 香川県高松市幸町2-1	専門職員（就職担当）	TEL 087-832-1815
経済学部	〒760-8523 香川県高松市幸町2-1	専門職員（就職担当）	TEL 087-832-1815
医学部	〒761-0793 香川県木田郡三木町大字池戸1750-1	学務課 学生係	TEL 087-891-2068
創造工学部	〒761-0396 香川県高松市林町2217-20	学務係	TEL 087-864-2018
農学部	〒761-0795 香川県木田郡三木町大字池戸2393	課長補佐（就職担当）	TEL 087-891-3006

所在地略図



求人に関するお問い合わせは



キャリア支援センター（共創人材養成グループ）

〒760-8521 香川県高松市幸町 1-1
 TEL (087) 832-1157 FAX (087) 832-1170
 E-mail syusen1@kagawa-u.ac.jp
 URL <https://www.kagawa-u.ac.jp/>



この冊子は、植物油インキを使用し、環境に優しい水なし印刷で印刷しています。